

次世代内航船（スーパーエコシップ）の研究開発

- 内航海運業に対する一層の効率化要請
- 地球環境問題の深刻化等

次世代内航船推進システム

スーパーマリンガスタービン^(注) + 電気推進システム

環境負荷低減（NO_x 1/10, SO_x 2/5, CO₂ 3/4） 小型・高性能 船上メンテナンスフリー

二重反転ポッドプロペラ

高効率で真横移動も可能



小型高性能の次世代内航船
推進システムの採用

理想の船型

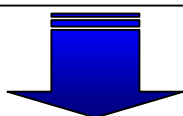
抵抗が約 10 % 削減

貨物スペースの増大

積載量約 20 % 増大

(注) 従来型の高スループットと比べ燃料消費量約 30% 削減

- 内航輸送コストの削減（モーダルシフトの進展）
- 船員の居住・労働環境の改善



- 内航海運の活性化
- 物流における環境負荷低減

開発スケジュール

平成 13 年度～16 年度の予定
で、二重反転ポッドプロペラ・
SMGT・新船型の各要素技術の
開発を進めています。